

第1回横浜市西区地域子育て支援拠点運営法人選定委員会 会議録	
日 時	令和7年12月2日（火） 10時から11時35分まで
開 催 場 所	西区役所2階2A会議室
出 席 者	（委員会委員） 廣井委員、平野委員、安部委員、神戸委員 伊藤委員、武谷委員、田中委員、澁谷委員 （事務局） 野田福祉保健センター担当部長、大熊こども家庭支援課長、櫻井こども家庭係長、 加藤係員
欠 席 者	奈良委員、瀬光こども家庭支援担当係長
開 催 形 態	公開（傍聴者0人）
議 題	1 委員紹介 2 選定委員会について 3 定足数の確認 4 委員長の選定、委員長職務代理者の指名 5 西区地域子育て支援拠点の概要について 6 西区の子育て世帯の概況について 7 西区地域子育て支援拠点の5か年の振り返りについて 8 運営法人の選定方法について 9 その他事務連絡
決 定 事 項	1 委員長に廣井委員を選定する。 2 委員長職務代理者に安部委員を指名する。 3 各委員は第2回選定委員会までに提案書を確認、事前評価を行い、第2回選定委員会におけるプレゼンテーション及びヒアリングを踏まえて評価を確定する。
議 事	1 委員紹介 事務局が【資料1】をもとに委員、事務局を紹介。 2 選定委員会について 事務局が【資料2】をもとに説明。 3 定足数の確認 委員9名中8名の出席により、定足数を満たしていることを確認。 4 委員長の選定、委員長職務代理者の指名 委員の互選により、廣井委員を委員長に選定。 委員長が委員長職務代理者として安部委員を指名し、了承を得る。

	5 西区地域子育て支援拠点の概要について 事務局が【資料3】をもとに説明。 6 西区の子育て世帯の概況について 事務局が【資料4】をもとに説明。 <質疑> (委員) 西区全体の人口は増加しているが、14歳未満の人口が減少していると説明があったが、増加している年齢層はどこなのか。 (事務局) 15～64歳の人口が転入超過で、65歳以上が転出超過となっている。交通の便が良い区なので、現役世代の一人暮らし等の世帯が多いのではないかとと思われる。 7 西区地域子育て支援拠点の5か年の振り返りについて 事務局が【資料5】をもとに、各事業の振り返り、成果、課題について説明。 <質疑> (委員) 資料内に「コロナ禍での法人交代」と記載があったが、どのような経緯があったのか。 (事務局) 7年前の平成30年に選定委員会を開き、その時に選定した法人が2年で運営の継続を辞退した。そのため、5年前の令和2年に選定委員会を開き、現在の法人を選定した。 (委員) これだけの事業量を1つの法人で行うのは苦労も多いだろうと感じた。地区連合町内会・自治会ともっと密接にできないだろうか。「赤ちゃん訪問」などの事業について、どの程度地域子育て支援拠点が関わっているのか、よく知らなかった。 (事務局) 区の職員と、地域子育て支援拠点の職員とで、それぞれ役割分担を考えながら、事業を行ってきた。また、地区連合町内会・自治会等にもこうした子育て支援の取組をより認知してもらえるよう、区としてもこれからも努力したい。 (委員) 資料の中に「自己評価」とあるが、法人は自分たちが行っている業務に対する評価かと思うが、区の評価は区が行ったことに対する区の自己評価なのか、あるいは法人が行ったことに対する区の評価なのか、どちらか。 (事務局) 地域子育て支援拠点の事業にあたって、区が行ったことに対するの自己評価である。 (委員) 横浜子育てサポートシステムについて、こどもの預かりなどは区社会福祉協議会でもボランティア支援で行っていると思うが、違いはあるのか。
--	---

	(委員) 区社会福祉協議会で行っているのは、個々の家庭に対するサポートではなく、ボランティアグループに対してのサポートなので、役割が異なる。 (事務局) 本事業は、以前は、区社会福祉協議会が事務局となっていた事業だったのだが、その役割を地域子育て支援拠点が引き継いだ。 (委員) 横浜子育てサポートシステムについて、西区は1人あたりの提供・両方会員の支える利用会員数が横浜市で一番多い、という説明があったが、そのことによって利用したい人が利用できない、ということは起きているのか。 (事務局) どうしてもマッチングできなかった、というケースは少なからずある。 (委員) 子育てパートナーは1人だけなのか。現在の施設長や子育てパートナーに大きな負担がかかっていると感じる。 (事務局) 横浜市が地域子育て支援拠点に支払っている人件費は、子育てパートナーについては1人分のみとなっている。 利用者支援事業の課題として、アウトリーチしている分、拠点での相談に乗れないジレンマ、とあるためのご意見かと思う。スタッフを増やすというのは方法としてはあるが、現状1人分の人件費で運営しなければならない。 養育者を取り巻く環境も複雑化しているところがあり、また相談内容の専門性が上がっているところもあると思っている。法人と区で連携して、法人から区につなげてもらうなど、連携してやっていきたい。 8 運営法人の選定方法について 事務局が【資料6～8】をもとに説明。 9 その他事務連絡 事務局が次回の選定委員会の日程について連絡。
資 料 ・ 特 記 事 項	1 配布資料 (1) 委員名簿 (2) 選定委員会について (3) 地域子育て支援拠点の概要 (4) 西区の子育て世帯の概況 (5) 西区地域子育て支援拠点事業 5か年のまとめ (6) 運営事業者の選定方法について (7) 運営法人選定委員会評価指標（採点記載例） (8) 第5期にこまちプラン（西区地域福祉保健計画）素案 2 参考資料

	(1) 横浜市西区地域子育て支援拠点運営法人選定委員会要綱 (2) 横浜市西区地域子育て支援拠点の運営者の選定に関する要綱 (3) 横浜市西区地域子育て支援拠点運営法人募集要項 (4) 令和8年度横浜市西区地域子育て支援拠点事業仕様書（案） (5) 横浜市西区地域子育て支援拠点事業実施要綱 (6) 横浜子育てサポートシステム事業実施要綱 (7) 横浜子育てサポートシステム会則 (8) 横浜子育てサポートシステム「子サポ de あずかりおためし券」交付事業実施要綱 (9) 横浜子育てサポートシステム事業における援助活動給付金等支給事業要綱 3 特記事項 次回は令和7年12月9日（火）10時から、西区役所2階2A会議室で開催予定。
--	---